

川西の古い道標めぐりコース（南部編）

保存版

令和元年（2019）6月6日（木） 11km
一般向きコース・多少のアップダウンあり

③ 多田と火打村をしめす道標（建立年・不明）
火打にある勝福寺境内の中にあります。旧笹山（多田）街道から勝福寺へ入る分岐点に建てられていましたが、昭和54年道路改修のため現在の位置に移建し、保存されています。右へ直進すると阿古坂を経て多田方面、左の在所は火打をしめています。

あござか
④ 阿古坂峠の道標（建立年・明治以前？）
火打から萩原を経て西多田に通じる旧笹山（多田）街道の阿古坂峠に建てていましたが、住宅地の開発にともなって移動放置されていたものを、保存のため火打公民館敷地の片隅に建てなおしたものです。石の上部が斜めに欠損しているため読みとれませんが、残っている文字などから、「能勢妙見」「多田笹山」であろうと考えられます。

⑤ 阿古坂峠南口の道標（明治36年 西暦1903）
総高3.25メートルの石灯ろう。弘化三年（1846）滝山から矢間の間を結ぶ猪名川ぞいに新道が造られた後、明治十年代に拡張されてからも、永年にわたって旧笹山（多田）街道が妙見宮への参詣道や近隣の往来に利用されていたことを物語っています。

F. ナイチンゲール像
世界に2基しか存在しない彼女の銅像は多くの看護学生が「奉仕と博愛」の精神を誓うため、ここを訪れています。

えいこんじ
⑥ 栄根寺への道標（明治41年 西暦1908）
旧国鉄川西池田駅前から満願寺に至る道路が阪急電鉄と交差する踏切の北東角にあった栄根寺への参詣道をしめした道標でしたが、道路改修によって昭和56年7月現在地の栄根寺廃寺跡に移設されました。栄根寺は奈良時代の創建と考えられますが、阪神大震災で江戸時代の薬師堂は倒壊しました。

⑦ 中山峠の道標（建立年・江戸期以前）
旧笹山街道の中山峠（川西ゴルフ倶楽部内）に建てられていた道標で、平野の多神社東側と東畦野地内の川西ゴルフ倶楽部北にあたる道程の中間山中にあったものです。この道標には右の方向を示す面が二面あり、両面ともこれが立っていた地点から北方と東方を指しているのは理解できますが、同じ右方向を示す一面に池田・伊丹・大坂と、片方と全く反対の南方の地名が見られる不自然さがあります。これについては、両面の書体と同じであることから考えて、南方を指す東面は弘化三（1864）年に鼓ヶ滝付近の猪名川沿いに新道ができて以後中山峠を降りて再び南の難所である阿古坂峠を通らずに東の川沿い（川西笹山線）へ降りて池田・大坂方面へ通じる事を教えるために刻まれたのではないかと考えられます。

⑧ 豆坂口の道標（建立年・不明）
もとは、この地点より北寄りて南北に伊丹へ通じる道から西に折れて、満願寺へのぼる豆坂口の分かれ道に建てられていた道標です。

参
川西市文化財資料館

加茂遺跡ほか市内の文化財についての資料が豊富に揃います。

⑪ 宝塚と西宮への道標（建立年・不明）
阿弥陀寺山門を入ると左側に建てられています。旧西宮道から分かれて南西に延びる道が、宝塚市域の野里や伊丹市域の萩野に通じる三差路（加茂小学校付近）に北面して建てられていたものを当寺の境内に移設したものです。

⑫ 中山寺の町石（永正14年 西暦1517）
阿弥陀寺にあるこの町石は中山寺への参道に建てていたもので、元来は笠塔婆であったと考えられ、現在は高さ1.25mの塔身だけが残っており市の指定文化財に指定されています。同様のものが伊丹市の金剛院（十二丁）、中山寺の華厳院（六丁）にも残っています。

⑩ 川西市最古の道標（寛文12年 西暦1672）
慶長十年（1605）に作られた摂津国絵図によると、この地は東の瀬川・半町（箕面）と西の小浜（宝塚）を結ぶ宿場街道として古くから重要な役割を果たしていたことや、伊丹・西宮方面や宝塚を経て三田方面に通じる道の交差点であったことが知られ、この道標はそれを物語っている。

所要時間					
健幸公園	40分	武八坂神社	35分	ナイチンゲール像	35分
参	60分	四	20分	伍	

出在家
健幸公園
スタート



① 出在家に残る道標（建立年・不明）
出在家町の三輪神社前にあります。この道は旧川西村北部から池田へ通じていた道で、東西を結ぶ主要道の一つでした。また神社拝殿前の左側には青面金剛碑が建っています。

② 阿古坂峠の道標（建立年・不明）
萩原から西多田に通じていた旧笹山（多田）街道の十字路に、南面して建てていた道しるべです。住宅開発にともなって取り除かれ、保存のために現在は中央公民館前の県道にそった入口左側に設けられた楠の植え込み内に移建されています。

小戸（おべ）神社
大鳥居は宝暦10年 西暦1760 建立
元慶年間（877～885年）以前に創祀されたと考えられる式内社です。

おほなしょうめんこんごう
⑬ 小花の青面金剛（建立年・不明）
エノキの大木の下、祠の中に昭和46年4月有志56人によって造られた祠の中に祀られていました。市域及び周辺での庚申信仰は江戸中期頃が盛んだったようです。近年祠は撤去されています。

四
ドラゴンランド
昼食ポイント

⑨ 巡礼道に建つ道標（寛政元年 西暦1789）
伊丹方面から加茂を経て阿古坂・多田院への篠山街道と中山寺方面と箕面勝尾寺の西国巡礼道が交わる所で、瀬川・半町と小濱の宿場町を結ぶ要所であったと推察します。東の巡礼橋（呉服橋）は1815年の完成なので当時は仮橋が存在したと思われます。

⑮ 中山寺への道しるべ（建立年・不明）
この付近の道に建てていたのを、いつのころか寺内へ移設したと考えられますが、いずれにしても北向きに建てられた地蔵尊です。観音寺本堂手前の右側の祠内にあります。

⑭ 南北をしめす栄根の道標（建立年・不明）
人々の話によると、土中に埋まっていたのを掘り出して建てたと伝えられている。この道標に見られるように「すく（能勢）」とある「すく」（すぐ）は、距離をあらわすものではなく、「ここから真つすぐ…」の方向を示す意味をもっている。祠見落とし注意！

⑬ 川西村の中心に建つ道路元標（大正9年 西暦1920）
伊丹方面から久代・加茂を経て火打・萩原両村を通り西多田へ通じる街道と、池田から西宮方面を結ぶ西宮街道が交わっていた所で、かつては川西小学校の前身である上東小学校や戸長役場が設置され、阪鶴鉄道（JR福知山線）の仮停車場が設けられていた位置でもある。

mosaicBOX
ゴールしてから館内のレストランでランチやお茶するのをお勧めですよ！
2階 カフェ：星乃珈琲店
1階 ベーカリーカフェ：yakitatei
地下1階 豆腐料理と自然食のビュッフェスタイル：健康美食豆の花
とんかつ・串かつ：池田屋 お好み焼き：鶴橋風月 中国料理：東春閣
イタリアンワイン&カフェレストラン：サイゼリヤ
和食：大戸屋 カレー&バー：Cfarm 2018年11月兵庫初出店！

参考文献：川西の歴史散歩 山田裕久著
わかに文化財めぐり 川西市教育委員会
地名の川西史 菅原 巖 著
主催：能勢電鉄 協賛：モザイクボックス

ゴールされた方には
モザイクボックスから
館内お食事券 300円分
（当日限り有効）を進呈
【開催当日 先着 600名】